



高島浄化センターの 下水汚泥からつくった 肥料を販売します！

下水道からつながる 新たな地域循環の輪

家庭などから出た汚水をきれいにする過程で発生した汚泥から肥料を作りました。

花や野菜など、さまざまな緑農地でご利用いただけます。



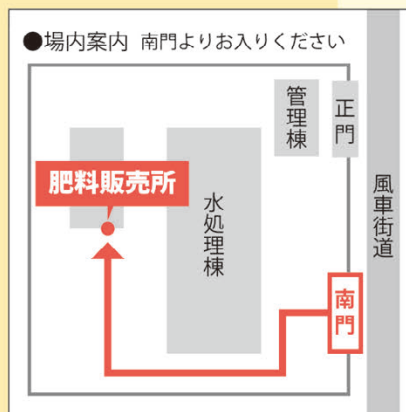
販売開始
時期は
こちら



ホームページ

Instagram

高島浄化センターへのアクセス



肥料販売情報

販売時間：毎日(13:00-16:30)

販売場所：高島浄化センター内肥料販売所

販売価格：20円/10kg

販売方法：計量売り(袋は各自でご用意ください)

備考：肥料は粉状かペレット状で用意しています。全てセルフサービス制です。備え付けのばかりで計量して料金を料金箱に入れてください。

販売者：(株) S&K たかしま
電話番号：0740-25-2032
受付時間：9:00～17:00

新たな地域循環の輪

資源循環と地産地消を目指して

汚水をきれいにする過程で出てくる下水汚泥は、植物の栄養となる「窒素」や「リン」を多く含んでいるバイオマス資源です。下水汚泥を肥料(コンポスト)化し、その肥料が地域で利用されることで、もともと浄化センターが担っていた水の循環に加えて、新たにバイオマスの循環の輪をつくっていきます。

微生物の力で
分解・安定化



肥料(コンポスト)化

バイオマスの循環



汚水

家庭・
事業所

水の循環

下水汚泥とは

下水の汚れ(有機物)を食べてお腹いっぱいになり底に沈んだ微生物等のことです。



きれいな水

肥料を使っている取り組み事例

栽培試験



高島浄化センターの下水汚泥肥料を製造し、令和2年度から栽培試験を行いました。肥料や作物の分析、収穫物の食味試験を行い肥料の「安全性」「有効性」を確認しました。



湖西浄化センターバラ園



湖西浄化センターでは、令和3年度から下水汚泥肥料を使ってバラを育てています。バラの状態も良く、利用者や来場者の方から大変好評いただいています。